



PTA大活躍！

西尾・矢田小PTA



矢田小の恒例行事、冬のマラソン大会。

「もうすぐゴールだよ！」

コースの分岐点では、PTAのお母さんたちが子どもを誘導しながら声援を送る。一方、子どもたちに付き添って走るのはお父さんだ。先頭集団でレースの先導をしたり、最後尾で伴走したりしているよ。

マラソン大会へ向けての体力づくりは、大人も子どもも欠かせない。大会の数週間前には、夜の町内を走る親子の姿がちらほら。24年度のPTAのスローガン「ふれあい」のとおり、子どもに近いところでサポートをしているよ。こうした時間も、親子の大切な時間となっているみたいだ。



マラソンの伴走は、子どもたちのペースに合わせて。



風の強い日だと、万国旗が絡まったり、テントがうまく立たなかったりと大変！

春の運動会では会場設営の他、アイスクリームの販売をするなど、幅広く活動しているよ。本来は子どものためのPTA活動だけど、親自身も参加することを楽しみにしているんだ。

学校行事を支えるPTAの姿は今、矢田小の伝統となりつつある。これからの活動にもますます力が入っていくね。

子どもが見守る中、お父さんたちが運動会の看板を取り付けていく。



DATA 所在地●西尾市上矢田町神明寺24 児童数●678人 周辺環境●西尾市西部に位置し、近年新興住宅地が次々に建ち、児童数も増加している。本年度、「あたたかな人間関係を築き、子ども主体の授業をめざす矢田小の教育」をテーマに研究発表会を行った。